

令和2年度 豊海小学校外部評価報告書

評価委員：宮森孝一委員長、山内栄一郎副委員長、赤熊弥生委員、
小川将委員、塩原大亮委員

報告書作成者：副校長 新屋由美子

評価時期 令和3年2月

1 重点目標の評価

重点目標1について

基礎的・基本的な学習内容の理解と確かな学力の定着

- ・保護者からの評価が高い。教育はすべての土台となるものなので、このまま継続していただきたい。
- ・次年度からの1人1台タブレット端末の支給に対する有効な活用を期待したい。

重点目標2について

自他の生命を尊重する態度の育成

- ・地域での子供の様子を見ていると、挨拶もよくできているし交通ルールも守れている。
- ・自己肯定感が育つ取組をお願いしたい。
- ・話しやすい、相談しやすい環境作りに努めていただきたい。

重点目標3について

オリンピック・パラリンピック教育を通じた国際感覚の醸成と体力の向上

- ・オリンピック、パラリンピックの実施可否に関わらず、オリパラ教育を止めずに継続していただきたい。
- ・これまで豊海の伝統となっていた持久走もPTA等から協力を得て校外を走るなど、次年度以降実施できる環境になることを願っている。

2 今後の改善に向けた意見

- ・特に、コロナ禍において行事や学校公開が難しくなり、学校と保護者、地域との関わりが少なくなっていることへの懸念や不安については、やむを得ない点が多いものの、新しい形を考えていく必要がある。学校・園の様子をオンラインで公開するなど、オンライン化の技術を活用した新しい行事やコミュニケーションができると良い。

3 その他の意見

- ・コロナ禍の中で感染対策をしっかりして教育活動が行われているので、保護者も安心して子どもを預けられた。子どもたちも楽しく過ごしている。
- ・コロナ禍の中で新しい形での開校開園40周年式典が行われ、地域としても喜ばしいことであった。周年での6年生の頑張る姿が印象的でパフォーマンスが素晴らしかった。

